



I 第52週の発生動向 (2018/12/24~2018/12/30)

1. 水痘については、東地方+青森市保健所管内で**注意報**が発令されました。
2. 伝染性紅斑については、むつ保健所管内で**警報**が継続しています。
3. インフルエンザについては、県全体の定点当たり報告数が3.38となり、前週の2.03から増加しました。保健所管内の定点当たり報告数は、上十三保健所管内で最も多くなっています。

II 第52週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	46	3.54	44	2.93	31	2.07	23	3.29	54	6.00	22	3.67	220	3.38	88
小児科	RSウイルス感染症	8	1.00	5	0.56	4	0.40	2	0.40					19	0.45	8
	咽頭結膜熱	5	0.63	2	0.22	7	0.70	3	0.60	1	0.17	1	0.25	19	0.45	-7
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0.25	8	0.89	11	1.10	3	0.60	11	1.83	2	0.50	37	0.88	-16
	感染性胃腸炎	29	3.63	8	0.89	51	5.10	29	5.80	22	3.67	17	4.25	156	3.71	-25
	水痘	11	1.38	2	0.22	5	0.50	1	0.20	3	0.50	2	0.50	24	0.57	12
	手足口病	1	0.13					4	0.80	2	0.33			7	0.17	-12
	伝染性紅斑					7	0.70			3	0.50	7	1.75	17	0.40	2
	突発性発しん			3	0.33	3	0.30	1	0.20	4	0.67			11	0.26	-12
	ヘルパンギーナ					1	0.10							1	0.02	0
流行性耳下腺炎					7	0.70			1	0.17	1	0.25	9	0.21	-5	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎							1	1.00					1	0.09	-1
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)											1	1.00	1	0.17	1
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	1
	マイコプラズマ肺炎											1	1.00	1	0.17	-3
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (五類全数把握対象疾患)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、主にA群溶血性レンサ球菌を原因とする感染症です。子どもから大人まで広範囲の年齢層に発症しますが、特に30歳以上の大人に多いのがひとつの特徴です。全国における過去10年間の年間患者報告数は増加傾向にあり、本県においては例年0~5人の報告数で推移しています(図)。

初期症状は、発熱や悪寒、四肢の疼痛、腫脹などです。発病から病状の進行が非常に急激かつ劇的で、発病後数十時間以内には皮ふや筋肉などの組織壊死、急性腎不全、多臓器不全を引き起こし、死に至ることもあります。

傷口などが化膿・膨張して発熱するなど、異変が見られた場合は、直ちに医療機関を受診してください。少しでも早く適切な治療を受けることが重要です。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [劇症型溶血性レンサ球菌感染症とは \(国立感染症研究所\)](#)

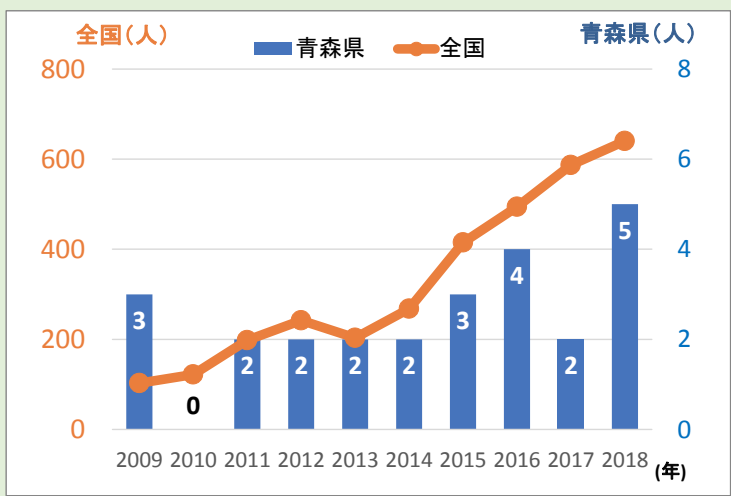


図: 青森県と全国における劇症型溶血性レンサ球菌感染症患者報告数 (2009年~2018年)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症とは



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：弘前3人、上十三1人、むつ1人 (2018年計：215人)
- ・梅毒（五類全数把握対象疾患）：青森市1人、八戸市1人 (2018年計：39人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2018年第45週～2018年第52週）

- ・第52週の患者報告数は220人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは215人【A型：215人、B型：0人】でした。

保健所管内別報告数（人）

週	45	46	47	48	49	50	51	52
保健所名								
東地方+青森市	8	8	39	45	47	32	51	46
弘前	26	10	21	35	25	35	30	44
三戸地方+八戸市		2	4	4	8	12	12	31
五所川原	1	5	3	4	18	15	14	23
上十三		5	10	22	10	17	24	54
むつ				1		1	1	22
合計	35	30	77	111	108	112	132	220

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	45	46	47	48	49	50	51	52
保健所名								
東地方+青森市	8	8	38	45	47	32	51	46
弘前	24	10	21	34	25	35	30	44
三戸地方+八戸市		2	4	4	8	12	12	28
五所川原	1	5	3	4	17	15	14	23
上十三		5	9	22	10	17	24	54
むつ				1		1	1	20
合計	33	30	75	110	107	112	132	215

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	45	46	47	48	49	50	51	52
保健所名								
東地方+青森市								
弘前	2			1				
三戸地方+八戸市								
五所川原					1			
上十三								
むつ								
合計	2	0	0	1	1	0	0	0

年齢区分別(人)

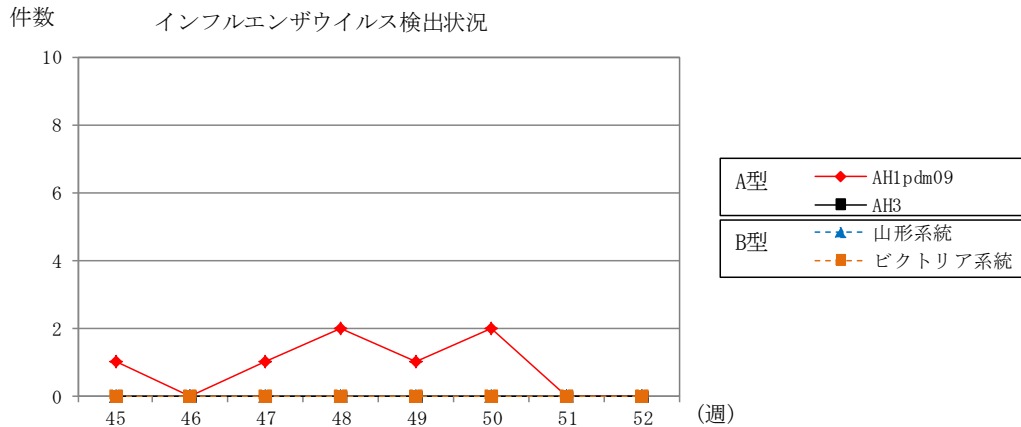
週	45	46	47	48	49	50	51	52
年齢区分								
～5ヶ月					2		1	1
～11ヶ月			2	2	3	3		2
1歳	3		2	5	11	5	5	2
2歳	1		2	4	10	3	8	3
3歳			8	10	6	10	5	5
4歳		1	7	12	4	13	5	4
5歳	1	1	3	9	4	3	8	9
6歳	1	4	8	9	6	7	9	10
7歳	4	1	6	7	8	9	11	10
8歳	5		7	5	6	5	11	9
9歳	3	1	8	8	4	9	8	10
10～14歳	7	9	18	18	21	17	22	27
15～19歳	1	2	3	3	4	1	3	10
20～29歳		2		1	3	5		29
30～39歳	3	1	3	10	7	5	9	26
40～49歳	5	4		2		3	7	23
50～59歳	1	2		2	2	3	10	11
60～69歳		1		3	3	7	2	17
70～79歳		1		1	3	3	8	7
80歳以上					1	1		5

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス	2018								直近5週間 合計	2018/2019 シーズン 合計
	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週		
提出検体数	1	0	1	2	2	2	1 (1)	0	7 (1)	12 (1)
A型										
AH1pdm09	1		1	2	1	2			5	10
AH3									0	0
B型										
山形系統									0	0
ビクトリア系統									0	0
合計	1	0	1	2	1	2	0	0	5	10

注1) 2018/2019シーズンは2018年第36週（9/3～9/9）～2019年第35週（8/26～9/1）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第49週～2018年第52週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
49	H30.12.3 ~ H30.12.9	レジオネラ症1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	急性脳炎1人	アメーバ赤痢1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 百日咳1人			百日咳6人
50	H30.12.10 ~ H30.12.16	百日咳1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人 急性脳炎1人				百日咳4人
51	H30.12.17 ~ H30.12.23			レジオネラ症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人	梅毒2人		百日咳3人
52	H30.12.24 ~ H30.12.30	梅毒1人		梅毒1人			

・第49週に八戸市保健所管内で劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人届出があったので、追加しました。

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第49週～2018年第52週） (人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
49	H30.12.3 ~ H30.12.9	3	1	2	2	1	
50	H30.12.10 ~ H30.12.16	5				2	1
51	H30.12.17 ~ H30.12.23				2	2	
52	H30.12.24 ~ H30.12.30		3			1	1

Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第51週までの累計）

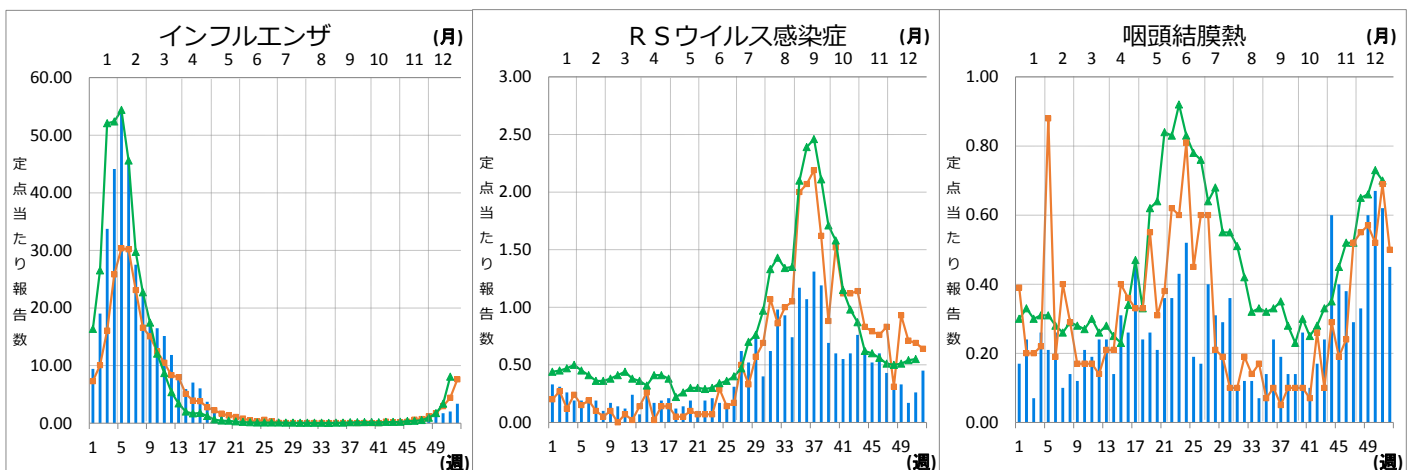
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病
累積報告数	21342	4	267	3815	35	23	435	918	12	6
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	Q熱	コクシジオデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症
累積報告数	6	3	2	77	1	4	417	198	301	3
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	2	49	13	2	2098	31	816	257	2196	138
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	634	25	215	669	1262	67	470	35	3197	446
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	6782	175	124	77	11560	2806	274	23		

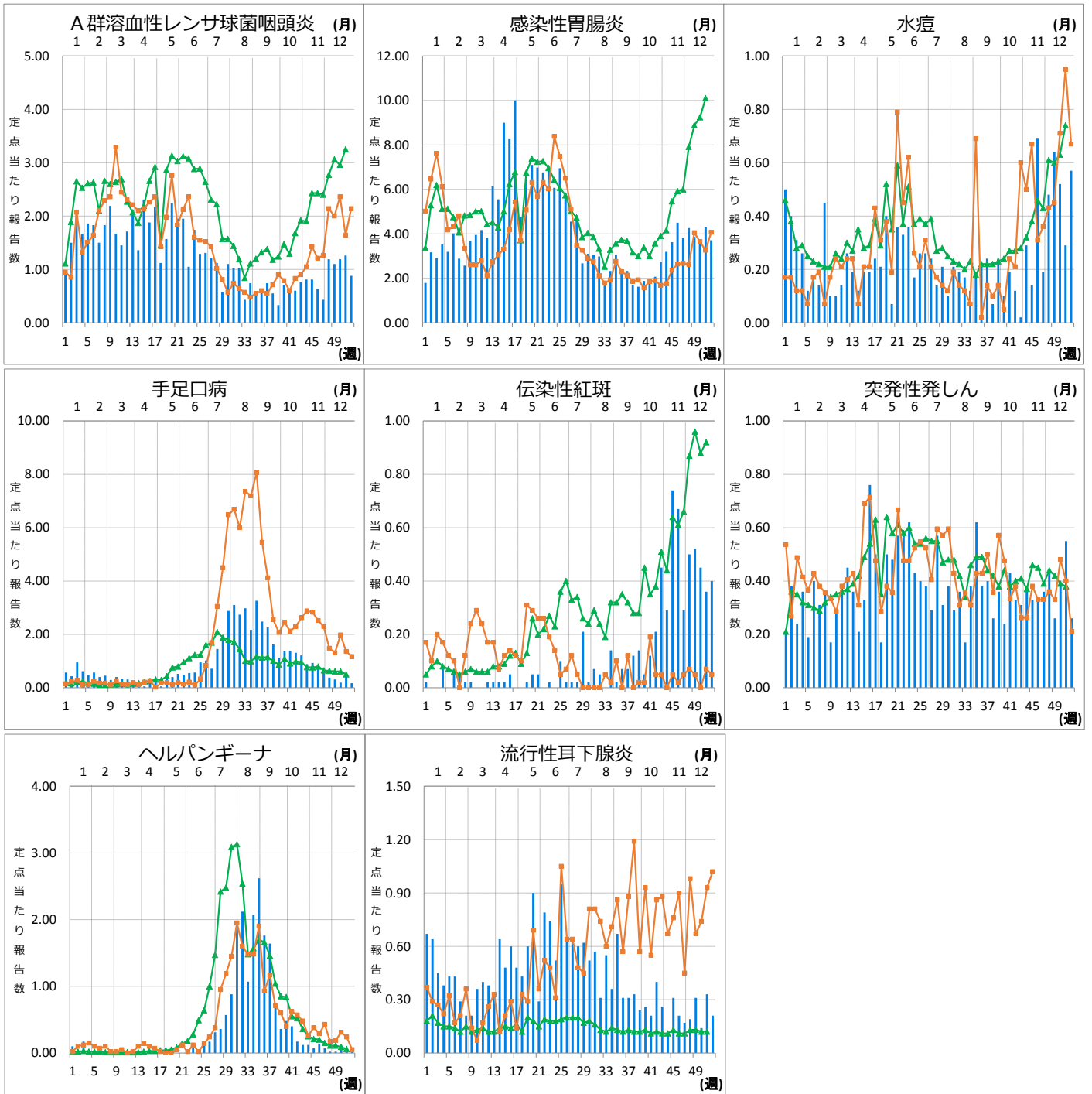
青森県（2018年第1週～2018年第52週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	デング熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	215	3	35	1	2	1	5	1	8	4
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	26	1	3	9	3	5	4	1	16	5
分類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳						
累積報告数	39	1	5	85						

Ⅸ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第52週、ただし全国は前週）

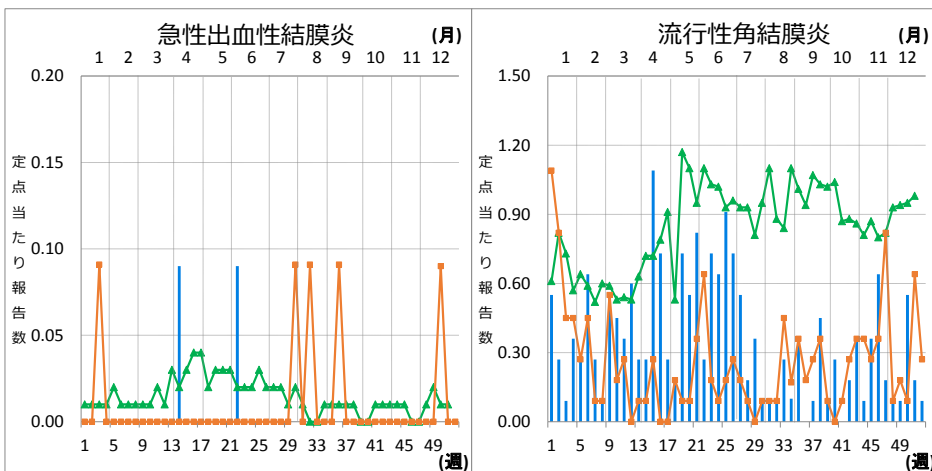
グラフの説明 ← は2018年青森県、■は2017年青森県、▲は2018年全国





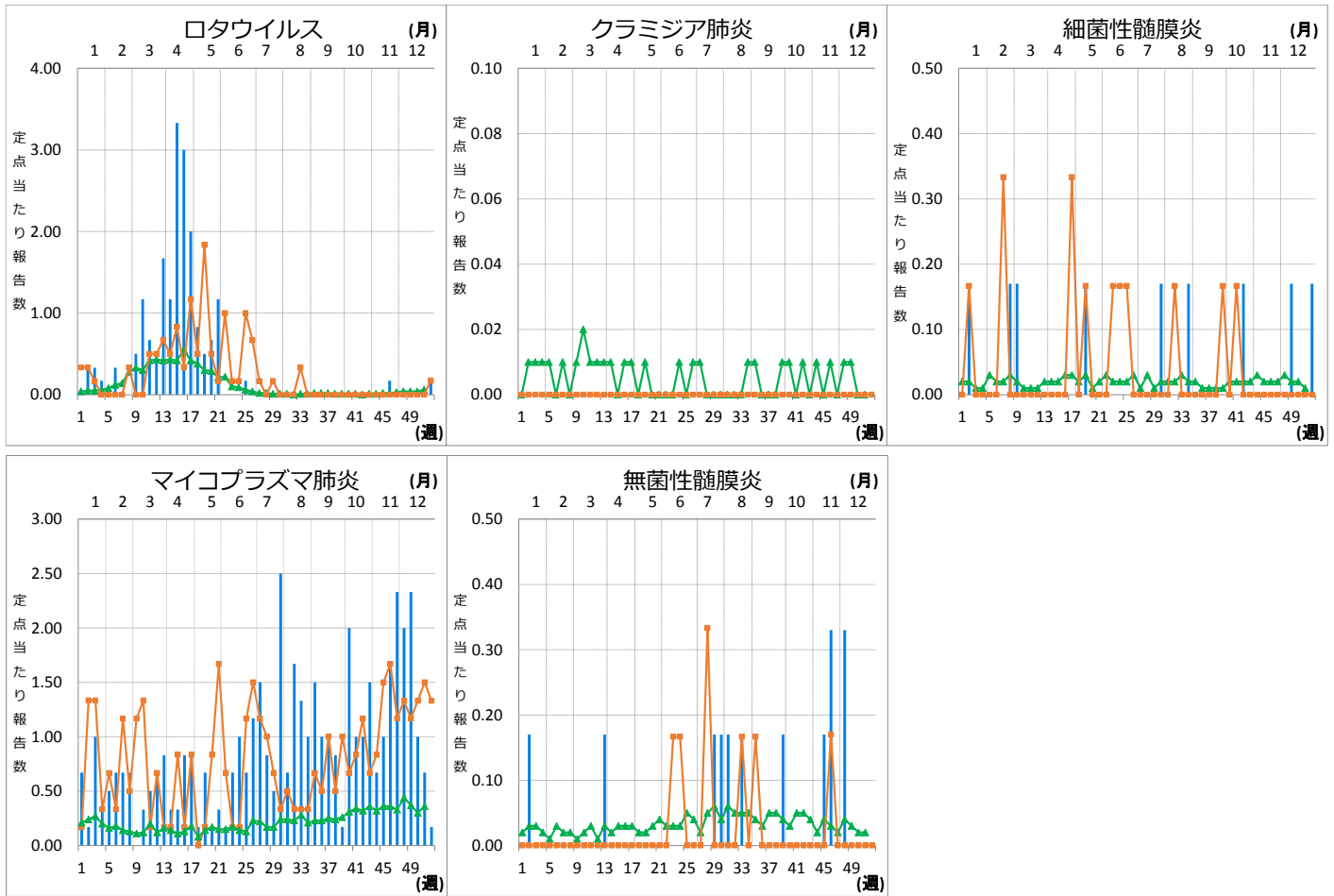
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第52週、ただし全国は前週)

グラフの説明 は2018年青森県、 は2017年青森県、 は2018年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第52週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第52週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第52週	児童・婦人関係施設等	26	八戸市保健所

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	12月				計 (施設別)		
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35-39週	40-43週	44-47週	48週	49週	50週		51週	52週
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	発症者数	34	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	4	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	11
	発症者数	0	0	0	56	21	28	0	0	0	26	0	0	0	0	16	26	173
障害関係施設	件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	2	4	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	17
	発症者数	56	15	36	56	21	28	0	0	0	26	0	0	0	0	16	26	280